

# 指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 3 年度

施設所管課： 呼子市民センター産業・教育 課

## 1 施設の概要

施設名	唐津市呼子交流促進施設	所在地	唐津市呼子町小川島1040番地1
設置目的	学童体験農園及び市民農園を導入することにより、都市住民との交流を促進し、地域の活性化を図る。		
休館日	360日（盆、正月休館） ※電話予約は年中受付	開館時間	24時間

## 2 施設の利用状況

説明	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	利用状況の傾向と増減の要因
宿泊者数	751 人	510 人	163 人	76 人	令和2年度から新型コロナウイルスの影響により減少傾向にある。 今後、集客の回復が懸念される。
休憩	296 人	243 人	0 人	51 人	同上
昼食・宴会	319 人	255 人	56 人	67 人	同上

## 3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	小川島体験農園組合		
	所在地	唐津市呼子町小川島1040番地1		
	代表者	組合長 渡 辺 保 晴		
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日		
指定管理者の業務内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>交流促進施設の利用の許可に関する業務</li> <li>交流促進施設の施設及び設備の維持管理に関する業務</li> </ul>		
事業の実施状況		<p>コロナ禍以前は以下のような事業を実施していたが、令和2年度より中止している状況である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>介護施設の研修（コンサートの実施）</li> <li>佐賀大学農学部の宿泊島体験</li> </ul>		
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	3 人	0 人	<ul style="list-style-type: none"> <li>支配人・会計（出納）1名</li> <li>調理人 1名</li> <li>調理・事務補佐員 1名</li> </ul>	

#### 4 収支状況

単位：円

	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	<b>5,814,065</b>	<b>7,659,692</b>	-1,845,627
指定管理料 (a)	3,429,788	3,566,442	-136,654
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	1,010,850	1,117,300	-106,450
自主事業収入 (c)	36,500	44,400	-7,900
自動販売機収入	35,000	33,000	2,000
施設等器具使用料	1,500	11,400	-9,900
—			
—			
その他収入 (d)	1,336,927	2,931,550	-1,594,623
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	<b>6,829,420</b>	<b>7,597,499</b>	-768,079
人件費 (e)	4,051,366	4,003,693	47,673
施設管理費 (f)	2,597,925	3,494,944	-897,019
光熱水費	1,068,534	1,087,421	-18,887
修繕費	3,560	220,490	-216,930
広告宣伝費	36,630	36,630	
委託料 (再委託)	733,811	803,217	-69,406
保険料	130,500	126,480	4,020
事務費	274,640	293,080	-18,440
その他	350,250	927,626	-577,376
事業費 (g)	51,833	23,762	28,071
うち自主事業に伴う 経費	51,833	23,762	28,071
施設使用料 (h)			
その他支出 (i)	128,296	75,100	53,196
収支	<b>-1,015,355</b>	<b>62,193</b>	-1,077,548
利益配分額	<b>0</b>	<b>31,096</b>	-31,096

## 5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
<b>1 業務の履行状況</b>			
<b>(1) 運営業務（全般）</b>			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
<b>(2) 維持管理業務</b>			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	C	C
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	A	A
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	C	C
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

## 6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	<b>指定管理者の管理運営に対する評価・コメント</b> 施設については、適正に管理がなされているが、離島ということもあり集客に苦慮され、特に夏季繁盛期における天候不順は大きな損失に繋がってしまう恐れがある。関係機関と集客に対する新たな取り組みを講じる必要があると思われる。 通常でも利用者が不安定な状況に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が激減し、コロナ禍後も利用者回復は苦戦を強いられると思われるが、このような状況下でも情報発信を積極的に行い、利用者の確保を行って頂きたい。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	C	
総合評価		B	